

# 関平だより

平成26年9月号



発行 霧島市営 関平鉱泉販売所

0120-235-524

定休日は第1及び第3火曜日

9月の定休日は2日(火)と16日(火)です。

## 霧島の歳時記

休みも終わり、9月に入りました。暑さのピークも過ぎ、朝夕は少し涼しくなりましたが、日中はまだまだ残暑の厳しい日が続いていますね。ここ霧島市では、新燃岳の影響を払拭すべく開催された「第3回霧島フラフェスティバル」と「第4回霧島温泉♪の祭典」を合同で「ありがとう霧島!感謝フェス!」が開催されます。500名あまりが参加するフラフェスティバル、鹿児島を拠点に活動するプロミュージシャン、霧島九面太鼓和奏等、数々のパフォーマンスを楽しんでください。



神話と火山でフラの聖地ハワイと共通点のある霧島。九州各地から約2000人が参加し、フラダンスや歌などを披露します。地元特産品の出店もあります。

「ありがとう霧島!感謝フェス!」が開催されます。500名あまりが参加するフラフェスティバル、鹿児島を拠点に活動するプロミュージシャン、霧島九面太鼓和奏等、数々のパフォーマンスを楽しんでください。



関平鉱泉で作った「温泉かき氷」を販売予定です。

温泉かき氷=300円

### 第4回霧島フラフェスティバル

～呼びかける、大地への讃歌～  
9月6日(土) 15:00開場 15:30～開演

### 第5回霧島音泉♪の祭典

～ありがとうの気持ちを唄声にのせて～  
9月7日(日) 15:00～

ありがとう霧島!感謝フェス!

入場・観覧 無料

問い合わせ先 実行委員会事務局 ☎0995(78)2240

場所 霧島高原まほろばの里・特設野外ステージ (霧島市牧園町高千穂 3240) ※雨天時変更あり



## 今年の「霧島市花火大会」10月4日(土)に開催決定!!



霧島市の花火大会は、毎年多くの見物客が訪れる秋の風物詩。桜島と錦江湾を背景に、約1万発の花火が夜空を彩ります。

霧島錦江湾国立公園にも指定されている桜島と波穏やかな錦江湾という世界に誇れる自然景観を背景に、海水浴場内はもちろん会場周辺や遠方の観客にも花火の醍醐味をゆっくり楽しんでいただけるよう、優雅に夜空を彩る創作花火を打ち上げます。

### 霧島市花火大会

日時：平成26年10月4日(土)  
お問い合わせ  
霧島市花火大会実行委員会(霧島商工会議所内) 0995-45-0313

## ニュース 2

### 霧島歴史散歩「霧島神宮と七不思議」が開催されます!!

天孫降臨の神、ニニギノミコトを祀る霧島神宮と、昔から霧島を中心とした地域で不思議な現象が起こるといわれている七不思議について、専門スタッフの解説付きで歩いて巡ります。



▲ 亀石 神宮の旧参道の中ほどに、カメにそっくりの自然石があり、これを亀石といいます。



▲ 御手洗川 水の質は清明で、天孫降臨の際、高天原から持ってきた真名井の水が混じっていると伝えられています。

日時=10月5日(日)午前8時45分~正午 集合場所=霧島市観光案内所 参加料=300円  
問い合わせ・申し込み=文化振興課文化財グループ TEL:(42)1119

関平温泉で「アヒル隊長キャラクターグッズ」発売開始！！

霧島市の温泉大使に任命された「アヒル隊長」のキャラクターグッズが、関平温泉で8月20日から発売を開始しました。

【あひる隊長とは】

「アヒル隊長」は、パイロットインキ株式会社のトイブランドで、これまでに累計500万個を超える販売実績を誇る定番玩具シリーズです。赤ちゃんから大人まで、みんなが大好きなアヒル隊長！

黄色い体に赤い帽子とつぶらな瞳がチャームポイントのアヒル隊長と一緒に、お風呂や温泉、海やプールに出かけてどんどん自分を磨いちゃおう！！



アヒル隊長商品情報

赤ちゃんから大人まで、みんなが大好きなアヒル隊長！お風呂で大活躍のアヒル隊長のチャームポイントは、黄色い体に赤い帽子とまんまるなお目め。アヒル隊長と一緒にお風呂に入って、もっと楽しくリラックス♪



水ふきアヒル隊長  
対象年齢=1.5歳以上  
価格(税込)1,060円



アヒル隊長水てっぽう  
対象年齢=1.5歳以上  
価格(税込)410円



湯おけ  
対象年齢=0ヶ月以上  
価格(税込)650円



ぬいぐるみ本体  
(サイズ:W130×H210×D130mm)  
対象年齢=3歳以上  
価格(税込)1,620円

災 害 支 援

高知市と徳島県阿南市へ関平鉱泉水支援！！

8月12日、高知市と徳島県阿南市で豪雨災害発生。霧島市から関平鉱泉水を支援。



編集者のひとりごと

以前、PM2.5について関平だよりで関平鉱泉水の安全性についてお知らせしておりますが、再度ご質問がありましたのでお知らせいたします。PM2.5は、大気中に存在する物質でありこの粒子が地下水に混入するためには、地下水が大気と接触することが必要になりますが、地下水は河川水など地表にある水と異なって、地下にある時は大気との接触がなく大気との接触は地表に湧き出した時点からになります。したがって、PM2.5の粒子が地下水(関平鉱泉水)に混入する可能性は低く、影響はございません。